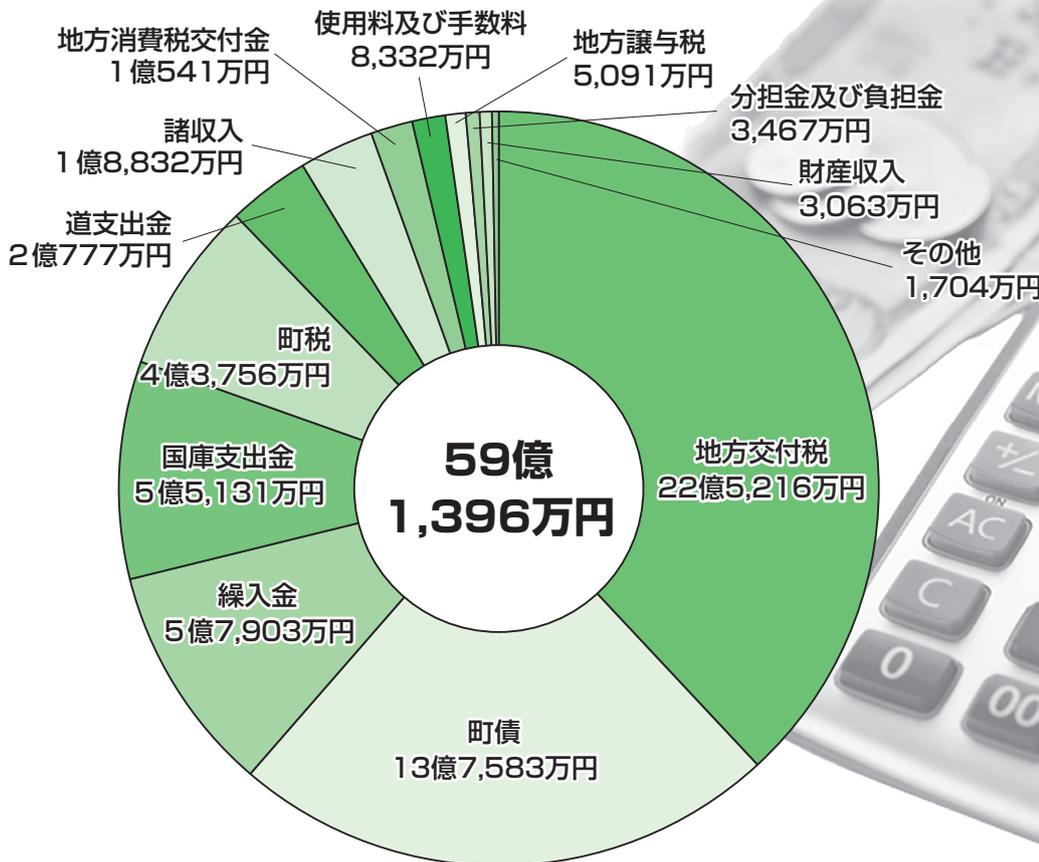


令和3年度 上ノ国町の

町では限られた財源を活かし、サービスを行っています。
令和3年度予算の概要をご報告します。

予算

一般会計の歳入



令和3年度・ 予算の執行方針

令和3年度の予算は昨年度に引き続き、令和2年3月に策定された『第6次上ノ国町総合計画』を基軸として編成されています。

計画策定後2年目の上ノ国町の予算執行方針について、計画の基本目標とともにご紹介いたします。

まず第一の基本目標「創意工夫で地域の活力を起す産業交流のまち」については、農林業、水産業、商業、観光、雇用・労働・移住対策等、各産業への支援を継続していくとともに、1次産業の発展を目指し、6次化産業の推進、交流人口の拡大、観光振興と移住定住の強化のため、廃校校舎の利活用によるワイナリー及びサテライトオフィスの事業を展開します。

また、新エネルギー導入促進として、国が推進している洋上風力発電事業が檜山沖で実現されるよう、積極的に取り組んでいきます。

第二に「だれもが生涯健康やかに自分らしく暮らせるまち」として、健康づくりの推進、地域医療の充実、

子育て支援の充実、高齢者福祉の充実、障がい者福祉の充実、地域福祉の充実を図ります。また、少子化対策の一環として不妊治療を受ける方に対し、経済的負担を軽減するための支援を行うっていくほか、子育て支援の充実として「子育て支援対策基金」を活用した保育料の無償化などの手厚い子育て支援施策を継続実施していきます。

第三に「自然と共生しみんなで創るゆとりある安心安全のまち」として、防災対策の推進、安心安全な環境づくりの推進、生活環境の整備、道路・交通・通信基盤の充実、住民参加によるコミュニティ活動の推進を図ります。また、地域経済の活性化を図るため、住宅リフォーム補助金交付事業を再開するほか、町民の生活環境に危険や害をもたらす空き家除去の取り組みを推進します。

第四に「自ら学び地域とともに人を育む教育文化のまち」として、社会教育・生涯学習の推進、次世代を担う人材育成の推進、スポーツ・文化活動の推進、歴史文化の保存・継承・活用の推進を図ります。

